



あさひ



朝日ヶ丘小学校
令和7年11月吉日
学校だより

読書の秋、スポーツの秋

校長 小宮 俊彦

秋もだんだんと深まってきました。「〇〇の秋」にはいろいろな文字が入りますが、子どもたちの様子からも「〇〇の秋」を感じ取ることができます。

1つ目は「読書の秋」です。この時期には数冊の本を鞄に入れて帰る姿を見ることが増えてきます。「読書の秋」真っ盛りです。

朝日ヶ丘小の児童の皆さんには、この季節たくさんの本を読んでほしいと思います。本との出会いはいろいろなところにあります。とにかく、様々なきっかけからたくさんの本を読んで、想像の翼を大きく広げてほしいと思います。

映像による情報の伝達が主流である現代ですが、活字による情報伝達は、子どもたちの成長にとって、映像による伝達では得られない大きな効果をもたらします。頭の中に映画館のようなスクリーンをつくり、想像力を育ててほしいと思います。そして自分のお気に入りの本をたくさん作って、お友達にも紹介してほしいと思います。読書量調査もありますので、ご家庭でも読書に時間をかけることへのお声かけをお願いします。

2つ目は「スポーツの秋」です。9月には18年ぶりに世界陸上が日本で開催されるなど、盛り上がりを見せています。そして毎年千葉市では、全小学校が2つのブロックに分かれて青葉の森スポーツプラザ陸上競技場で陸上大会を行っています。本校22名の選手は、学校の代表として、まさに本日11月5日の大会に出場し、精一杯走ったり、跳んだり、投げたりしてきました。

一方、学校では在校生が、壮行会を運営・開催してくれました。また、競技場へ応援に行けない6年生児童は、競技場からの生中継で送られてくる様子を、モニター越しに声援を送りました。最高学年として陸上競技に触れ、子どもたちは自己ベストを目指して、新たな体験を積むことができたと思います。

11月の生活目標 「本に親しもう」



※学年・学級の実態に合わせて、児童一人一人が自分の課題として取り組めるよう、具体的な目標を設定して取り組みます。